

ESGファイナンスの発行支援表明について

DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン(以下 DNV)は、生命・財産、環境の保護を企業理念に掲げ、独立した第三者機関としてグローバルな活動を展開しています。環境、気候変動分野においては、CO₂排出量検証や環境系認証、再生可能エネルギーに関する技術専門家を多数有し、環境リスクマネジメントに関連する幅広い活動の中で、2011年よりESGファイナンスへの第三者評価業務を開始し、企業の持続的社会的構築に向けた活動支援を行っております。

DNV は、日本での最初のグリーンボンド発行事例である日本政策投資銀行のグリーンボンド発行に際し、セカンドパーティオピニオンを提供しました*。それ以降も、欧州、アジア地域(豪州含む)を中心としてグリーンプロジェクト推進に有効な外部機関としての評価サービスをグローバルに展開し数多くの実績を積んでまいりました。

*DNV 欧州部門で対応

また、DNVは2018年から環境省グリーンボンド補助事業の制度開始当初から外部レビュー機関として登録、参画し、これまで数多くのESGファイナンス評価を実施してまいりました。グリーンだけでなく、ソーシャル、サステナビリティ、トランジションのESG要素とボンド、エクイティ、ローンなどの金融商品を組み合わせたESGファイナンス評価サービスを展開しており、多様な変化に柔軟に対応できる、技術に強い外資系評価機関として一定の地位を築いて参りました。

DNV はグリーンや、ソーシャル、トランジションのウオッシュの無い市場環境を維持する、という外部レビュー機関の重要な役割と責任を担いつつ、日本国内におけるさらなる環境支援活動や、持続可能な社会の発展に貢献していく決意を新たにします。

グローバル環境の改善による持続可能な社会の実現に加え、ESGファイナンスの発行体、借り手企業の社会的責任の達成や、更なるESGプロジェクト拡大の支援を行うことをここに表明します。